

*取り付け前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
サイレントスポーツマフラー	モンキー/ゴリラ (Z50J, AB27)	72016(チタンサイレンサー) 72017(ステンレスサイレンサー)

この度はデイトナ「サイレントスポーツマフラー」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取付前に必ず商品の内容をお確かめください。
万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。

■ ご使用前に必ずご確認ください ■

本書では正しい取付、取付方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。
取扱説明書内の指示や注意事項を守らずに使用した事による事故や損害については、当社は一切の責任を負いません。

警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

- ・ 締め切ったガレージ内部や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないでください。一酸化炭素中毒になる恐れがあります。排気ガスには有害な成分が含まれています。駐停車中、車輛の後ろに人（特に幼児やペット）が居るにも関わらずエンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒等により死亡又は重度の後遺障害になる恐れがあります。また、閉め切った倉庫や車庫の中では運転者および同乗者も含め同様の危険が発生する事があります。駐停車の際は、必ずエンジンを停止して下さい。



- ・ ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は一切の火気をさけてください。また、蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあるので、通気の良い場所で作業を行ってください。また、引火性のあるワックス、クリーナー類、塗料などのケミカル製品をマフラー等に垂らしたり吹き付けたりすると火傷をしたり、車体の損傷や火災の危険もあるので絶対に避けてください。

- ・ この商品に曲げ、切削、溶接等の追加工を行いますと、重大な事故の原因となりますので絶対に追加工はしないで下さい。商品の本来の性能が発揮できないだけでなく、騒音等が大きくなり道路運送車輛法の保安基準を超える事があります。これによってJMCA（全国二輪車用品連合会）認定パーツの対象外となるだけでなく、当社保証の対象外にもなりますのでご注意ください。

- ・ この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。



- ・ 作業は、車両を安定して支えられるスタンド等を用意して安全を確保したうえで行ってください。

- ・ このマフラーは、純正ブレーキペダルとエキゾーストパイプが非常に近くなっていますので、履物の種類や乗車時には十分注意してください。

- ・ 商品を取り付ける際、使用する純正部品および車両各部に欠損・損傷がみられた場合はその部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用になられますと、重大な事故につながる恐れがあります。



その他

- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- ・ オートバイのエンジンやマフラーは始動させると高温となります。枯れ草など燃えやすいものの上でエンジンを始動させたり、エンジン停止直後に停車や駐車をしますと火災発生の原因となります。オートバイ付近に燃えやすいものがないことを必ず確認してから駐車および停車をして下さい。
- ・ エンジンを始動しているとき、あるいはエンジンを停止させた直後は、マフラーが高温となっています。オートバイのマフラーは特に露出して触れやすいため、充分注意して下さい。また、オートバイを停車および駐車するときは歩行者など、近くの人や物に触れにくいようにして下さい。
- ・ 当社のマフラーを装着しますと排気効率が改善されてオートバイの性能が向上することがあります。ブレーキ整備を完璧に行いオートバイの制動能力を確認した上で安全運転を心掛けて下さい。
- ・ 排気関係の部品は錆びてボルトやナットが緩みにくいことがあります。無理に緩めようとするボルトが折れるなど損傷の原因となりますので、緩みにくい場合はスプレー式の浸透性潤滑油等を使用し、適正な工具で無理のないように作業を行って下さい。

⚠️ 注意



実施

- ・ この商品の取り付けには、別途メーカー純正のサービスマニュアルをご用意いただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やメーカー純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。
- ・ 作業を行う際は、必ずエンジンやマフラーが冷えている状態で行ってください。熱い状態で作業を行うと、火傷を負う原因となります。
- ・ この商品を装着した場合、ダブついたズボンやウエア等を着用していますと、走行中もしくは停車中など、右足でオートバイを支える際にマフラーに接触して火傷することがあります。ダブついたズボンやウエア等で乗車する場合には、必ずマジックテープなどでダブつきを押さえ、マフラーに接触しないようにして下さい。また、サンダル等、肌を露出した状態でも火傷することがありますから、ライディングブーツなど、安全で運転に適した装備で乗車して下さい。
- ・ 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意してから作業を行ってください。不適切な工具で作業を行うと部品を破損したり、ケガをしたりする可能性があります。
- ・ ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使用して、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで締め付けてください。
- ・ 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検し、ネジの増し締め確認をおこなってください。その後は約500km毎に必ず点検を行ってください。
- ・ 部品や車両には、エッジや突起がある場合があります。作業は手を保護して行ってください。



禁止

- ・ ライディングマナーを守り、急加速、急発進、空ぶかしはしないで下さい。又、早朝や深夜等も静かな走行を心掛けて下さい。



法令違反

- ・ 一般公道では、道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行ってください。一般公道を制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法（速度超過）によって罰せられます。

- ・ この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。
- ・ JMCA(全国二輪車用品連合会)のカードは再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- ・ 補修部品をお求めの際などに必要になりますので、この取扱説明書は大切に保管してください。
- ・ この商品を取り付けるとオートバイの性能が変化します。特に交換直後など慣れるまでは十分に注意して操作し、オートバイの感覚を確かめてください。
- ・ この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をすることがあります。また、本文中で紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。
- ・ エキゾーストパイプとサイレンサーは確認検査を行うため、サイレンサー入口とエキゾーストパイプ結合部に擦れ痕があります。予め御了承ください。



その他

□ 装着についての注意事項 □



実施

- ・ この商品にはエキゾーストガasketが付属されていません。装着する際には、エキゾーストガasket(純正品)を新品に交換して下さい。
◎ HONDA純正エキゾーストパイプガasket 品番：18291-001-010



禁止

- ・ この商品は純正エンジン、純正キャブにてJMCA(全国二輪車用品連合会)の認定を受けております。エンジンをチューニング等をした車両については、JMCA認定の対象外となり、公道での使用ができませんので、充分にご注意願います。



その他

- ・ このマフラーのみを装着した場合(純正エンジン、純正キャブレター、純正エアークリーナー)にはキャブレターのセッティングは必要ありません。ただし車輛のバラつき、またはエアークリーナーの交換を行った場合には、キャブレターのセッティングが必要になる場合があります。
- ・ JMCA認定マフラーは騒音、排気ガス試験を行って独自の規制値をクリアしているマフラーにのみ認定されます。改造、経年変化等でこの規制値を超えた場合はJMCA認定マフラーでも処罰されますので異常を感じた場合は必ずお近くの販売店、または当社にご相談下さい。
- ・ マフラー装着後エンジンをかけると、しばらくはウールが焼けて煙が出る場合がありますが異常ではありません。また、走行中スロットルオフの際にアフターファイヤーを起こす場合がありますが、これも異常ではありません。予めご了承ください。
- ・ 走行を重ねていきますと、マフラーが(主にエキゾーストパイプ)が熱によって変色することがありますが、これは異常ではありません。エキゾーストパイプの焼け取りを行う場合、専用のケミカルを御使用ください。
 - ・ ステンレスマフラー焼け取り剤 品番：60650/¥1,575-
 - ・ ステンレスエキパイ焼け取り剤(250ml) 品番：70014/¥2,520-
 - ・ ステンレスエキパイ焼け取り剤(1000ml) 品番：70228/¥7,350-
- ・ ご本人以外が取り付けを行う場合、取り付けをされる方(販売店も含む)は、取り付け完了後各部の緩み、不具合等点検後、正常な作動の確認と危険箇所(バリ、突起物)無きことを確認のうえ、注意事項を説明しこの説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- ・ レース等、競技目的の使用は自己責任にて、保証の対象外であることをご了承のうえ使用してください。

□ マフラー環境性能 □

騒音性能(試験成績)

項目	結果
近接排気騒音	76 dB(A)
(測定回転数)	3500±100rpm
JMCA認定番号	00210421

□ 本製品の特徴 □

- 8インチノーマルルックカスタムに最適なアップタイプマフラー。
- 音量規制に厳しい Z50J、AB27 にも対応するためサイレンサー内部構造に工夫を加え、音量を抑えつつ高性能を発揮します。
- エキゾーストはステンレス、サイレンサーはチタンとステンレスの 2 種類をご用意。
- 性能だけでなく外観にもこだわりました。また、純正ヒートガードは、4L 用、5L 用のいずれも装着可能なのでさりげなく高性能を楽しめます。
(4L 用ヒートガードは内側に付いているインナーカバーを取り外して使用します。)

□ 商品内容 □

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サイレンサーASSY		1	⑩	フランジ付ボタンプルト	M6	2
②	エキゾーストパイプCOMP		1	⑪	ワッシャー	M8	3
③	スプリング		1	⑫	ワッシャー	M6	3
④	サイレンサーバンド		1	⑬	六角ナット	M8	1
⑤	ラバーバンド		1	⑭	断熱シート		1
⑥	マフラスター		1	⑮	JMCA プレートカード		1
⑦	ステンレスバンド	M6	1				
⑧	六角穴付ボルト	M8×20	2				
⑨	六角穴付ボタンプルト	M6×8	3				

□ 取付方法 □

取り付け前に、商品の内容をご確認ください。

エンジン脱着作業はメンテナンススタンド等を用いて車体をしっかりと保持し、安全に作業を行ってください。

エンジンおよびマフラーが冷えていることを確認して作業を開始してください。

詳細についてはメーカー純正サービスマニュアルを用意し、参照のうえ作業を行ってください。

1. 純正マフラーの取り外し

- 1-1. 純正ヒートガードを外します。
- 1-2. エキゾーストフランジ部の純正ナット(M6/2ヶ)を外します。
- 1-3. フレーム右側、ステップ後部のエキゾースマウント部の六角ボルト(M8/1ヶ)を外し、純正マフラーを車体から外します。

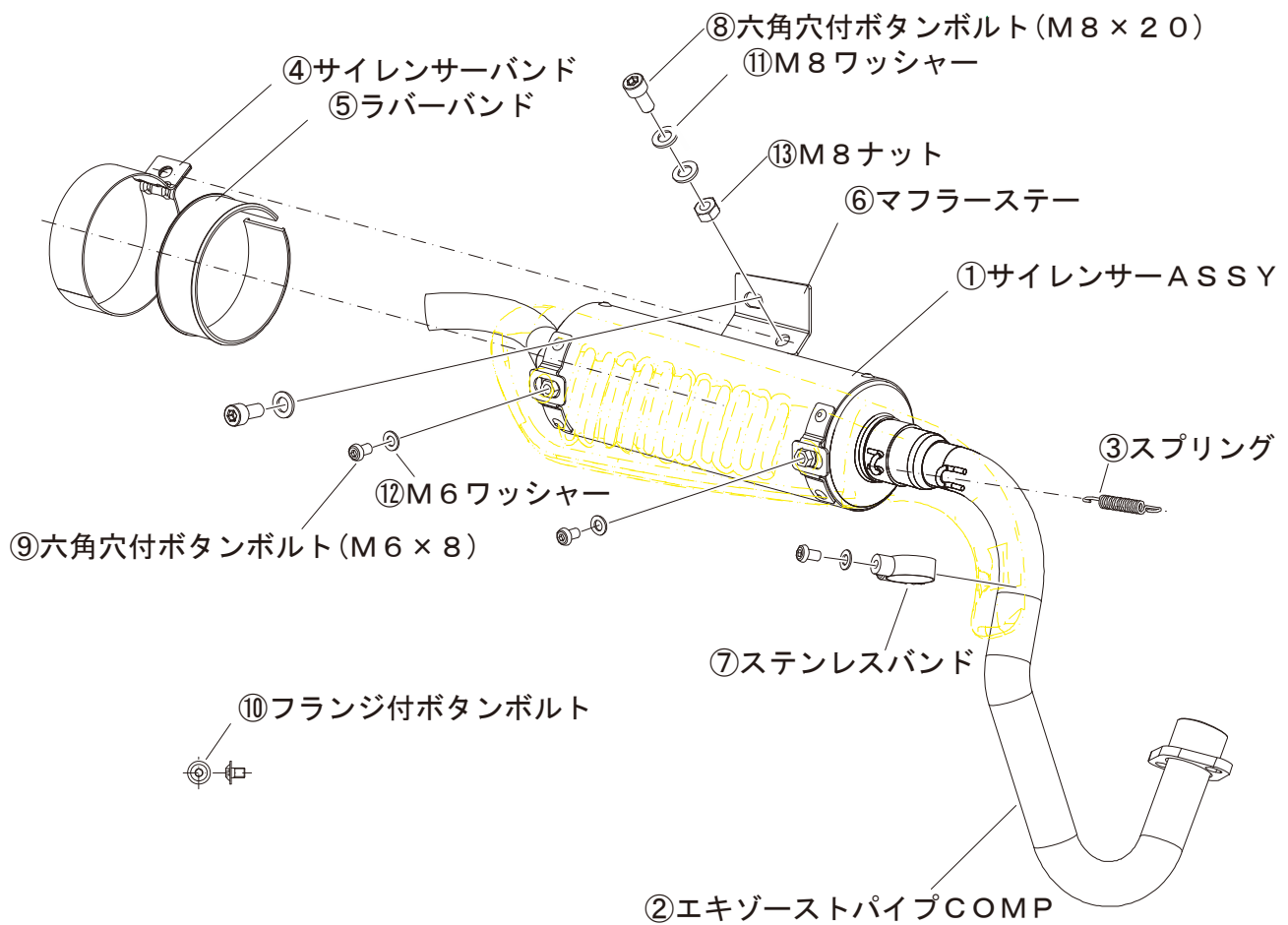
2. サイレントスポーツマフラーの取付

- 2-1. 純正エキゾーストガasketを新品に交換します。(キットには付属していません)
※ HONDA純正品番 : 18291-001-010
- 2-2. ②エキゾーストパイプCOMPに⑦ステンレスバンドを付けます。
(純正ヒートガードを装着しない場合、⑦ステンレスバンドは使用しません。)
- 2-3. ②エキゾーストパイプCOMPに①サイレンサーASSYを差し込みます。
- 2-4. ③スプリングを取り付けます。
- 2-5. ①サイレンサーASSYに、④サイレンサーバンドと⑤ラバーバンドを巻きつけ、⑧六角穴付ボルト(M8×20)、⑪平ワッシャー(M8/2枚)、⑬六角ナット(M8)を使用し、⑥マフラスターに仮組みします。(④サイレンサーバンドが上側、⑥マフラスターが下側です。)
- 2-6. 仮組みしたマフラーを、⑧六角穴付ボルト(M8×20)、⑪平ワッシャー(M8)を使用し、車体側(フレーム)へ仮組みします。
- 2-7. 純正ヒートガードを⑨六角穴付ボタンプルト(M6×8/3ヶ)、⑫ワッシャ(M6/3枚)を使用して取り付けます。
※純正ヒートガードによっては組付け時、②エキゾーストパイプCOMPに固定した⑦ステンレスバンド位置が合いにくいものもあります。また純正よりもEXパイプを太くしていますので純正ヒートガードの前側の曲げ部に近い場合がありますその場合はキズが付かない様にウエス等を当てペンチ等で若干逃して下さい。
※純正ヒートガードを付けない場合、⑩フランジ付ボタンプルト(M6)でナットが遊ばないように固定してください。
- 2-8. 仮組した各ボルト、ナットを規定トルクで締めします
- 2-9. ⑭断熱シートをリヤフェンダー(サイレンサーエンドがリヤフェンダーに近くなっている部分)に貼り

ます。

2-10. エンジンを始動し、シリンダーヘッドとエキゾーストパイプ取付部から排気漏れの無いことを確認して作業は完了です。

□ 取付詳細図 □



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
 URL: <http://www.daytona.co.jp> E-mail: info@daytona.co.jp
 ©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで